

あったか  な 人と心が きづくまち

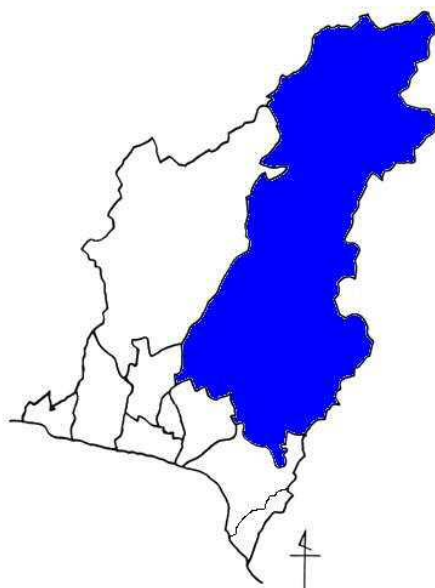
<東 川>

〇●〇 東 川 〇●〇

東川地区は、市中心部の北東に位置し、旧東川村入河内・奈比賀・黒瀬・大井・古井・島・別役にあたる地域で、伊尾木川流域に属する自然豊かな地区です。

お茶やゆずの栽培が盛んで、実生（みしょう）のゆずを絞ったゆず酢や、辛みが少なく甘味が強く、大きさは対照的にきめが細かく梨のような食感が楽しめる入河内大根は、地域に残したい逸品です。

里山の住民の人柄はおだやかで、地域の行事や活動に積極的に取り組んでいます。



★ 東川地区の人口・地域福祉資源の概況 ★

| 世帯数 | 人口 | 65歳以上 | | | | 介護認定者 | 障害者 | 子ども |
|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|---------|---------|--------|
| | | 高齢者数 | 高齢化率 | 独居 | 世帯 | | | |
| 185 世帯 | 329 人 | 201 人 | 61.1 % | 43 世帯 | 43 世帯 | 30 人 | 39 人 | 9 人 |

| 社会資源 | 主な公共施設 | 公共施設 | 奈比賀公民館 東川公民館 大井公民館 古井公民館 別役公民館 | 集会所 | 黒瀬 八ノ谷 |
|--------------|--------|--|--|-----|-----------|
| | | 学 校 | 東川小学校 | | |
| | | 保育所等 | — | | |
| 福祉・保健・医療・施設等 | | こまどり温泉 ※こまどりミニデイサービス 送迎有 水・木曜日（2グループ・4班） 安芸市営農指導拠点施設東川運営委員会 | | | |

★ 東川地区のいいところ ★

- 高齢者も元気で地域の活動・行事に参加してくれて、特に「和佐のお楽しみ集会」は地域の自慢できる活動です。（奈比賀）
- 東川地域の高齢者は、おだやかで人柄も良く、なんでも協力していこうと考える地域づくりができています。
- 「東川かがり火コンサート」「まちとむらの交流事業」など、地域の内外の交流活動に積極的に取り組んでいる地域です。
- お互い様の関係づくりができていて、住民同士声をかけ合っています。

★ 東川地区の気になるところ ★

地域の声

ヒアリング調査
ワークショップ
からの意見



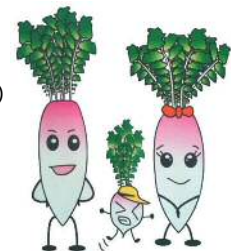
であい～拠点～

- 公民館まで歩いて来れない人は、公民館活動への参加が難しい。（奈比賀）
- 地域のリーダーとなる者が高齢で、次の担い手がいない。
- 活動への参加者、ボランティアが高齢になっている。
- 役員をする人が減っていつている。



ふれあい～共生～

- 交通の手段がなく、元気バスのみである。（交通手段のない者は、タクシーを利用している。）
- 元気な高齢者は、生涯働いている。（少しでも体の動くうちは、農作業を手伝うなど。）



- 廃校を利用して地域を活性化させたという話を聞いたことがあるので、そこへ視察に行きたい。（奈比賀）
- 入河内大根を地区民みんなが作るなど、地域全体を活性化させていきたい。（高齢者に役割を持たせてあげたい。）
- 地域に目を向けてほしい。
- 外部との交流事業を行いたい。（外の風を入れる。）

- 買い物や通院に元気バスを利用しているので、なくさないでほしい。
- 結婚したら、まちへ降りる者も多いが、退職後は戻って来てくれる。
- 家の中に引きこもりの高齢者はいない。

かたりあい～協働～

- 地区社協の組織化を求められている。（入河内地区）
- 公民館にすべての組織の事務が集中している。

- 民生児童委員による訪問活動が行われていて、地域が顔なじみの関係でいる。
- 日赤や婦人会、JA 女性部など、地域行事に参加協力してくれる。
- 地区民に「やる気」を起こさせる「もっていきかた。」を心がけている。

ささえあい～共助～

- 避難する場所がない。（奈比賀）
- 地震があったら、道が寸断されて孤立状態になることが予想されているので不安。
- リサイクルゴミを回収BOXまで持って行けない。

- 公民館が地域の情報をいち早く察知する役割を担う必要性を感じている。（災害時に備えて、高齢者の寝ている場所の把握や地域の冠婚葬祭の情報など）
- 住民一人ひとりの意見を大切に否定しない。どの意見も尊重しあえる活動や会議になるようにしている。（以前からのこの地域の特徴。）これが、次の参加や協力につながっている。

★ 東川地区で取り組んでいくこと ★



1. 出会いのための人づくり・場所づくり

| 推進項目 | 事業・取り組み | | |
|-----------------|---|--------|--------|
| | 短期（1年） | 中期（3年） | 長期（5年） |
| 障害者・高齢者の集い活動の実施 | 現在取り組んでいるサロン活動等の事業を継続して実施し、高齢者同士が交流できる機会の確保を図る。 → | | |

2. 認め合い・理解し合える意識づくり

| 推進項目 | 事業・取り組み | | |
|------------|--|--------|--|
| | 短期（1年） | 中期（3年） | 長期（5年） |
| 多世代交流活動の実施 | 「むらとまち交流活動」「かがり火」「ウォーキング大会」「納涼祭」「夏祭り」「入河内大根残そう会」等を通じて、東川地区住民同士や地区外の人々との交流を深める。 ＜外の風を入れようプロジェクト＞ 地域交流（ひと）・情報交流（知識）・経済交流（もの） | | 多世代の交流の機会を増やし、イベントや地域の行事に人と人がかかわる地域の仕組みをつくる。 |

3. 暮らしを支える福祉のネットワークづくり

| 推進項目 | 事業・取り組み | | |
|---------------------------------|--------------------------------|---|------------------------------|
| | 短期（1年） | 中期（3年） | 長期（5年） |
| 地域性に応じた地区社協機能の強化 | 地区内の福祉団体等が連携し地域福祉活動推進に取り組む。 | 公民館と地区社協が連携して、地域での相談支援体制を築く。 → | |
| 地区社協の活性化（奈比賀） 地区社協の組織化（東川山里） | 地区社協を中心に、福祉制度の学習会やサロン活動の推進を図る。 | 情報の共有化を図り、福祉ニーズを専門機関につなぐことのできるネットワークづくりに取り組む。 | 地区社協の相談活動を通じて、地域で相談支援の体制を築く。 |

4. 地域で安心・安全に暮らしていくための体制づくり

| 項目 | 事業・取り組み | | |
|--------------------|--------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| | 短期（1年） | 中期（3年） | 長期（5年） |
| 高齢者等見守りネットワーク活動の推進 | 一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の把握を行う。 | 公民館等の協力を得て、個別の日常生活の実態把握に取り組む。 | 見守り・助けあいの見守りネットワークづくりに取り組む。 |